

**製品名: リン酸化 DRP1 (Ser637) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00930**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 82 kDa; Observed MW: 82 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DNM1L DNM1L; DLP1; DRP1; Dynamin-1-like protein; Dnm1p/Vps1p-like protein; DVLP; Dynamin family member proline-rich carboxyl-terminal domain less; Dymple; Dynamin-like protein;
別名	Dynamin-like protein 4; Dynamin-like protein IV; HdynIV; Dynamin-rela
遺伝子 ID	10059
SwissProt ID	O00429
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

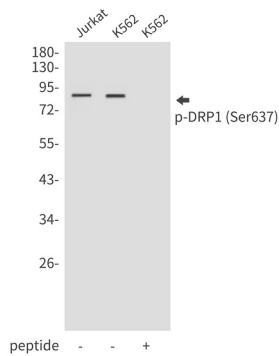
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、GTPaseのダイナミンスーパーファミリーに属します。S. cerevisiaeのタンパク質Dnm1およびVps1を含むダイナミン関連サブファミリーのメンバーは、N末端に3つのGTPaseドメインを有しますが、プレクストリン相同ドメインやプロリンリッチドメインは持ちません。このタンパク質は、ミトコンドリア管を細胞質全体に分布させる役割を果たし、ミトコンドリアの形態を決定づけます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの選択的スプライシングを受けた転写産物があり、これらの転写産物は選択的にポリアダニル化されます。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



Phospho-DRP1 (Ser637) 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の Phospho-DRP1 (Ser637) のウエスタン プロット分析。